

大田原市議会議長

新年あいさつ



副議長

鈴木 徳雄



議長

藤田 紀夫

写真は選挙後の就任あいさつの模様

新年明けましておめでとうございます。平成25年12月定例会におきまして第41代大田原市議会議長に就任いたしました藤田紀夫でございます。2014年の年頭にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。市民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春を迎えられましたこと、心からお慶び申し上げます。また、日頃より市政発展のため多大なるご支援とご協力をいただき、心から厚くお礼を申し上げます。さて、昨年を振り返りますと、2020年夏季オリンピック・パラリンピックが東京で開催されること、56年振りに日本での祭典が日本で再び行われることに日本中がお祝いムードとなり、歓喜した方も多かったのではないかと思います。一方、国政においては、昨年の夏の参院議員選挙によって衆議院議員選挙により安倍政権が打ち出されたものとなりました。

様々な経済政策による効果、いわゆるアベノミクス効果によって円安、株高などのニュースがメディアで報じられています。しかし、日本経済の一部に復調の兆しが見え始めてきている状況であるとは考えられず、とりわけ地方経済や雇用環境は依然として厳しい状況があると感じております。さらに、本年4月1日からは消費税も8%へ増税されることもあり、景気の先行きは非常に不透明なものと感じており、本市においてもその状況は同じであるかと思えます。また昨年は、各地で猛暑が続く、台風による強風や大雨、竜巻などの自然災害が多く発生した年でもありました。本市におきましても、春先には低温や霜による梨などの農作物への被害、夏から秋にかけては台風による崖崩壊及び大雨による

舞われぬました。改めて、自然災害から身を守る術や防災の大切さを痛感したところであります。市では、大田原市地域防災計画を策定し、災害時の行政等が行う役割を整え、迅速に対応できるよう備えています。本市議会といたしましては、災禍から市民の生命、財産を守り、市民の皆様が安全で安心できる生活を送れるよう、市執行部と協力し、更なる防災体制の充実を図り、災害に強いまちづくりを構築していきたくと考えております。結びに、更なる市民生活の充実・向上を図り、市民の声が反映される議会を目指して鋭意努力して参りますので、市民の皆様には、尚一層ご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。今年1年間の皆様のご健康とご多幸をお祈りいたしまして年頭のご挨拶といたします。